

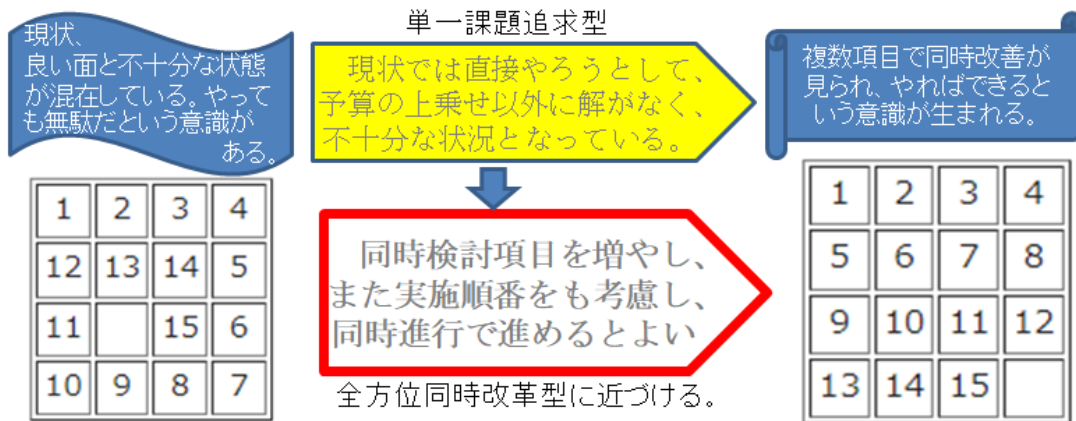
全方位同時改革、6 km自動運転の効用、AI エターナルセンター

1. **ここ**が足りないので、増やしたいが、2. **あの**問題があるからなあ、で終わっていか、すこしましなのが、3. **あの**問題は、**それ**を行うことで、解決できないか検討してみよう。

4. いや「**ここ**」「**あの**」「**それ**」を総合的に考えてみよう。さらに、5「**あっち**」も「**こっち**」も、同時に考えてみよう、となれば、全方位同時改革が成功します。

大きな組織では、勢力争いがあるので「**あの**」で終わっており、多くの小さな組織では、「**それ**」を行うことで、解決できないか検討してみよう」の思考までは働くものの、大きな組織に遠慮し発言権なども含めての難度が高く、結局は身動がきできない（ストレスが溜まりやすい）のが、現状の日本だと考えています。

「単一課題ごとの解決の限界」に関して、「15 パズル」で解説させていただきます。



例えば、従来は単一課題での打ち合わせが多かったと思いますが、あるいはそう指導されてきた（余計なことは考えなくてよい、無駄だ！等）と思いますが、これからは、複数の課題で、複数の関連部門様での、意見交換的な内容にて、同時によくすることを模索されますことをお勧め致します。

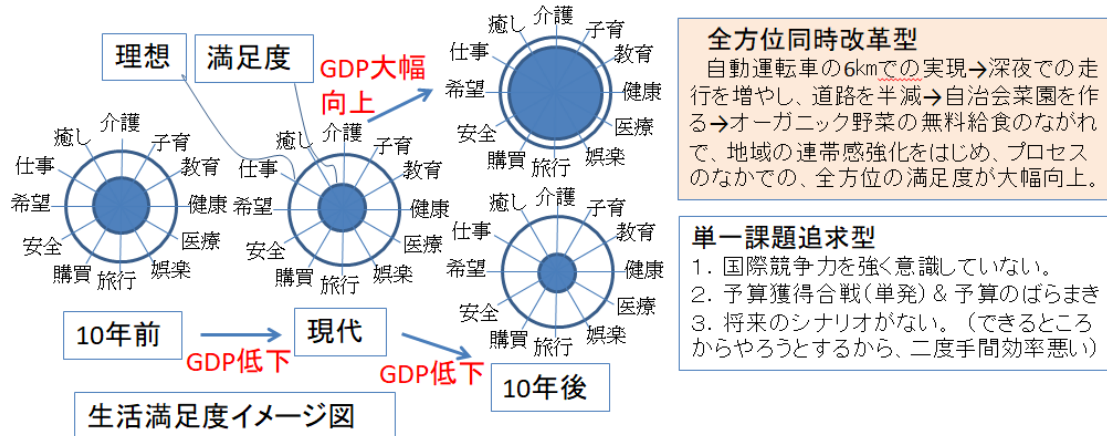
<全方位同時改革のススメ>

例えば、コロナ感染をした 60 代後半の友人の例では、「最初の 2 日までが、熱があり、唾を飲み込むたびにのどが痛かったのですが、今日、4 日目ぐらいになるとほとんど症状が現れなくなりました。体温も 36℃台に落ち着きました。しかし、国の決まりのせいで、この 1 週間は隔離生活です。」のごとく、「2 類」からインフルエンザ並みの、「5 類」の転換が可能な状況ですが、「**ここ**」「**あの**」で終わっています。

立憲民主党「堤かなめ衆議院議員様」のご提案内容のよい理由は、学校給食の改善「**ここ**」にオーガニック野菜「**あの**」を結び付け、さらに日本の農業の振興「**それ**」を考えておられて、そして地方創成「**あっち**」も、しっかりと考えておられるからです。

上記に加えて、未来社会に向けての効率の良い展開：絶対的な安全性を確保する為に6 kmの速度に限定した自動運転化することで、時間がかかりますが、スマートホンで、24時間いつでも予約し乗れるトラムシステムによって、早朝や深夜での通行を増やすことで、道路を半減し、そこに自治会菜園を作るという構想を提案しております。

よって、官公庁様も大中小の企業様も、今後は「**ここ**」「**あの**」から脱却をされて、「堤かなめ衆議院議員様」のように、「**ここ**」「**あの**」「**それ**」に、さらに「**あっち**」も加えての思考を付加していただきますと、さらに「**こっち**」も、同時に考えてみよう、とするアイデアが提供され、全方位同時改革が実現します。ぜひお願い致します。



例えば、最近のローカル線廃止案件であれば、時速6 kmの無人運転車や空中鉄道等に加え、他の代替交通のアイデアを募り、また将来のシナリオを全世界で公募し、いくつかのよさげな内容を将来像としてかかげながら、「当面はこんな感じで・・・」「将来はあのような感じになります。」等で、国民に示していけたらよいのではないかと、考えております。

<自動運転6 kmの各種トラム>

経験豊富な機種をどんなに洗練された工場で作っても「市場故障率の限界は0.01%」程度（車の場合、0.1%もしんどいのではないかと、日立のベテラン技術者は明言した）なので、空飛ぶ車（空中鉄道へのシフトを依頼中）もレベル4以上の自動運転車もほぼ永遠に実現できないと、再三申し上げておりますが、人が運転するモードは法定速度で、自動運転のときは6 kmとすることで実現し、種々のメリットのある便利社会になります。

自動運転トラムは、3種類あって、自動介護型（トイレ付帯）、プライベート購入又はリース型、市町村で運営するテンポラリー貸出型で、通学であれば、貸出型で4人～40人程度の乗車型の需要のあるタイプが用意されていくと考えています。

自動運転トラムは、予約されたスマートホンの電話番号の主と会話をすることが可能であり、家の前に到着したことを、本人に伝えたり、寝坊等で家から出てくるのが遅れてしまった場合等を含め、専用サイトにUPされるので、学校側は専用サイトで、遅刻や欠席等を含め本人の位置情報を知ることができます。（従来の様に、いちいち憂鬱な連絡を入れる必要もない。）

よく、ヨーロッパの会社等では「今日は天気がよくて過ごしやすいいので、会社を休み行楽にでかけます」等の話がありますが、（仕事の流れが順調であることが前提ですが）急に思い立ち、どこかに連れて行ってもらうことも可能ですし、テレワークをしながらゆっくり風景を楽しむのもいいと思います。（運転手がおらず、人件費がかからず一日乗車しても千円～二千円程度と想定しています。）

田舎や過疎地では、ぽつんと一軒家的なところを広範囲に回り、高齢者たちがお茶や漬物などを持ち寄り、毎日行楽バス（40人乗り、トイレ付）的に運用するのもよいと考えています。

6kmなので、時間はかかりますが（時間はいくらでもあるので問題なし）ゆっくりと昔耕した田畑をみながら、世間話や昔話に花が咲くと思います。ゆっくり静かに走行するので、車内を手すりにつかまりながら歩いたり、お茶などがこぼれないので、むしろ6kmを享受することができます。

車で時速6kmなんてありえないと思うかも知れませんが、急ぎのときはご自分で運転をすればよいわけですし、早めに予約し乗って、寝ながらや食べながら、あるいは仕事をしながら、移動できるので、むしろtotal生活スピードが増した上に、とても楽になると考えています。（交通事故も激減）

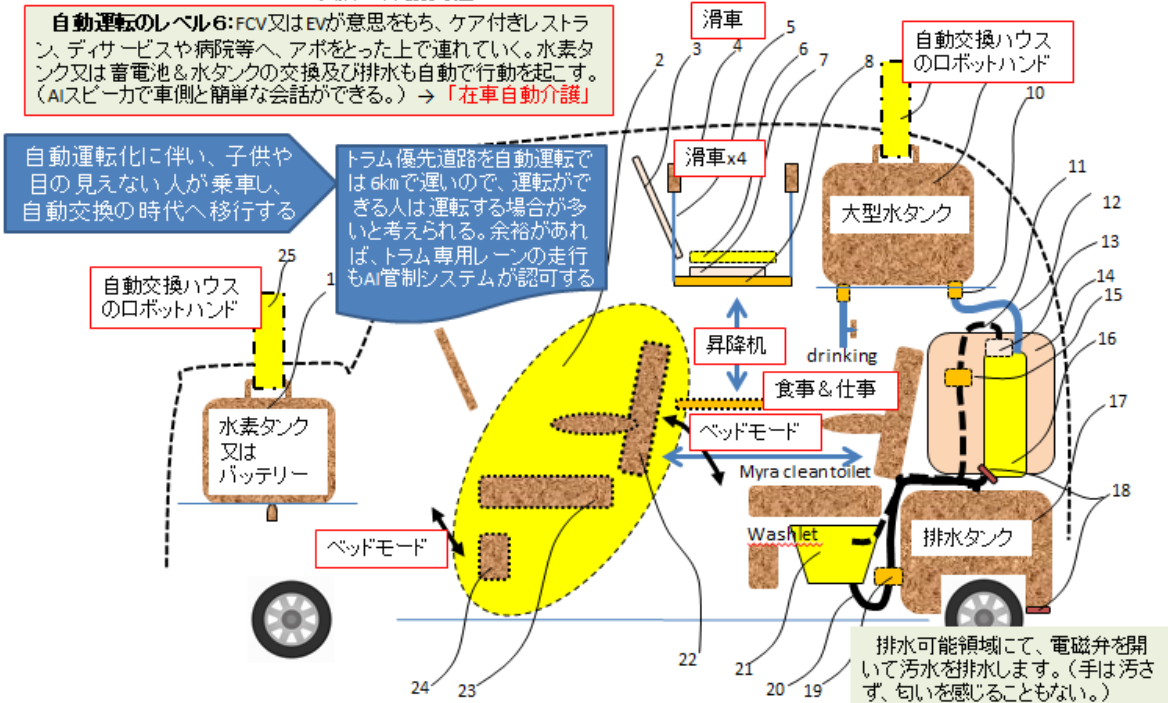
高速道路や幹線道路（主にバイパス道路）は、早く移動したい人やドライブを楽しみたい人、あるいは産業道路の位置づけであり、自動運転（6km）が走行できる道路ではありませんが、市街地の道路（工場等とつながっている道路を考慮しながら）の多くが、自動運転車主体の道路に転換（運転手のいる車は遠慮しながら追い抜いていく）し、車道幅を狭めあるいは車線数を減らして、自治会菜園や公園化が将来の方向だと考えています。

バルセロナ市の取組（車を市街地から締め出し、道路を公園化・憩いの場に設定している）は、参考になると思います。

< 運転も可能・自動介護も可能な小型トラム >

水素タンク又はバッテリーと大型水タンクとを自動交換ハウス(P7)にて自動交換をする極楽ベッド(P4) & マイラクリーントイレ(P5)付帯で、仕事をしながら(寝ながら)時速6kmで移動する。

< 家族の介護負担なし >



新たなシステム＝「**在車自動介護システム**」を提案します。

自動運転のレベル6：FCV又はEVが意思をもち、ケア付きレストラン、デイサービスや病院等へ、アポをとった上で連れていく。水素タンク又は蓄電池&水タンクの交換及び排水も自動(6km)で行動を起こす。(AIスピーカで車側と簡単な会話ができる。)

在車自動介護システムの要となる技術は、臭いのしない「マイラクリーントイレ」とロボットウオシュレット(AIがカメラで見ながら、ウオシュレットのノズルの位置や角度を変えて、お尻の位置が少しずれていても、完璧に汚れを取り除く)と寝返り不要な極楽ベッド(ワイシャツのサイズのように、体形に合わせ、頭部・背中部・臀部・ふはぎ部を低反発素材で受け、かつ臀部には排泄用の穴があいている。)です。

在車自動介護システムによって、家族の介護負担がほとんどなくなり、また足腰の立たなくなった高齢者や障害者、そして目の見えない人は、尊厳が守られ、AIスピーカで車側と会話して、ゆっくりですが、誰気兼ねなくどこにでも行くことができます。

現状の電車や地下鉄はこのこり、路線バスや路面電車は廃止の方向で考えています。家から駅までは、トラム(乗り合いとより安くなる)で移動し、電車で移動、さらに駅から遠方なら、再度トラムを使うことになります。(多少遠方でも直接会社に行くこともできるため電車の客数は減る方向)

「親ユートピア」家を持たずに、働いている人や資産のある人は税金を納める居住者として（働けない人は無料で）市町村からのリースで、本車を支給してもらい、AI 食堂等のある共通棟のある場所で、集団で暮らすと、高齢者同士の相互助け合いや、子供の小さなシングルマザー等へのケアが自然と行われます。（誰一人置いていかない社会、ホームレスはいなくなる。）



親ユートピアはトラムが各 50～100 台程度にし、24 時間稼働の AI 食堂を主体とし、カラオケ・麻雀・卓球の施設に加え、センターに子供の遊び場を作り、暇な大勢の高齢者達が見守る(子供が遊ぶのを見て楽しむ)ことができる。

互いによく知りえる小規模な村的な存在(管理組合兼自治会を形成する。)で、各市町村で管理(複数の親ユートピアを管理する担当者が設定される)し、特に AI マルチ食堂が、共通キッチン&飲み会やお茶会&各種夕食会パーティ等で、コミュニケーションの場の役割を果たし、そこで自然に連帯感が生まれ、また相互助け合いの精神が醸成されると見えています。(雰囲気合わない人は、別の駐車場へ行く、住民票の申告は必要であるが、あちこちの親ユートピアに移動しながらの、生活も可能である。)

親ユートピアごとの共同墓地をもよりのお寺の墓地エリアに設置し、永代供養を行えるようにし、談話室には仏壇を設置し、一定期間はお骨を置き、焼香客を受け入れる。(香典はなし)

故人は AI サーバーの中で永遠に生き続ける。

友人 (60 代後半) の 26 歳の娘さんが、2 週間前に交通事故で亡くなりました。高齢出産で待望の一人娘だったのに・・・娘さんが勤めた会社から 160 人もの参列があったという。彼の気持ちを思うと、涙があふれてきます。(彼の顔を見るのが辛くて、友人に香典を託しました。)

両親はもちろんのこと、**永遠に生きていて欲しい**と願う人も多いと思います。

一方で、**墓の永続性の問題、みとりの問題、火葬**(化石燃料い、CO2 を排出する) の問題等があります。

<AI エターナルセンター>

「永遠に生きて欲しい」という要望にお応えするのが、AI エターナルセンターです。種々の宗教団体に礼拝堂を設定し、その中に AI エターナルセンターを設置し、その収益で、従来の収入源の廃絶のカバーをします。

お父さんのいう通り、あなたは気持ちのやさしい子に育ったわ

亡くなった両親の30代の若い頃のAI復元動画

もっと勉強しろと言ってくれたらよかよったのに・・・

スポーツはよくできたし、いつも明るく元気だった。パパはいつも癒されていたよ。

気持ち
少女時代

私のお墓の前で泣かないでください～私は某お寺のAIサーバーにいます。

古い写真を持ち込むと、オペレーターが欲しい年代の動画をAIで再現する。音声は数多くの俳優さんの音声波形をプールしており、だれだれに近い等々を聞いて、聞き比べながら波形を修正していく。

登録料3千円・月3千円程度の維持費で運営し、一時間3千円でオペレーターが付き添い(高齢者ボランティア、高校生の課外授業的なアルバイトも可能とする)来訪者(家族の同意が必要)は、行き帰りで礼拝をし、故人とあたかも故人が生きているかのような、生の会話をを行う。(一人・一時間3千円)

過去の対応内容の蓄積で、AIにより故人が進化する。子供なら、自動的に現代の年代に設定する。

AIエターナルセンター

靈感商法の疑いのない、すべての申告してきた宗教団体には、各市町村が礼拝堂の設置を認め、各宗教団体はAIエターナルセンターを設置し、お布施や墓・納骨堂等の収入以上が見込めるようにする。(単独対応20席、5人までのグループ対応10席等・・・)

しばらく、AIエターナルセンターと葬儀やお墓が併存するが、50年後では、葬儀やお墓をどんどん減らし、火葬ではなく、日本海溝での水葬が良いと考えています。(海に帰る)

日本海溝水葬の概要: 葬儀会社が「おもり付き棺桶」やお坊さんや神父さんを手配し、遺族や希望者で、空中鉄道で木造人工島の「国営のお別れ堂」に行き、15分程度の葬儀&水葬の儀を行い、日本海溝等の深い海に沈める。(日本全国で100箇所以上想定)

<みとりから死出の旅へ>

大学2年の秋、試験の真ただ中で（もともと父は肺がんで病院で療養中で）危篤だというので、急遽帰省し、3日間も詰めたのに、父は奇跡的に回復し、また大学に戻りましたが・・・半月過ぎたくらいで亡くなったという知らせを受け、急いで帰宅したら、親の死に目に会えなかったような非難めいたことを言われた記憶があります。

一方で団地の知り合いで、九州のド田舎にて親戚の葬儀があり、東京駅から新幹線とローカル線を乗り継ぎ、トンボ帰りで帰ってくるような話があり、本人が自治会の（公の席）で、不満をたらたら述べていたのを思い出しました。（意味が薄く、効率の悪い日本の凋落の要因を垣間見るような思いがします。）

AI エターナルセンターで本人が永遠に生き続けるとしたら、会話もできなくなった親族の死ぬのを待つような行為は不要になると考えています。

本人も死んでからも、AI エターナルセンターでみんなに会えると思うと、死は一つの通過点であって、みんなに迷惑はかけたくないと思い、生前から墓を用意するように、生前からAI エターナルセンターに登録（本人の声と自画像が登録できる）し、死出の旅に出るのがよいと考えています。

余命3か月等言われたら、行きたかった場所や生家の近くなどをぐるぐる回り、旧友が生きていれば会ったり、その家族に挨拶するようなことが、時速6kmの自動運転トラム（マイラクリーントイレ付帯）に乗り、途中水素タンク交換ハウスやケア付きレストラン、ディサービス（迎えに行く必要はなく、24時間対応する）、ケア付き病院などに立ち寄るような感じで、死出の旅に出かけることができます。



トラムはAIスピーカーで声をかけ、本人からの応答が6時間以上なかったら、もよりの病院にアポをとった上で連れていき、死亡診断書を書いてもらう。

トラムは専用サイトにUPされた医者からの死亡確認を受け、家族に連絡をし、車内を10度以内に下げて、家族のもとへ遺体を届ける。